

NEWS RELEASE

キヤノン IT ソリューションズ株式会社

クラウド型 AI OCR ソリューション「CaptureBrain」を提供開始 画像処理技術と AI 技術で、手書き帳票をデジタル化し業務効率化

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：金澤明、以下キヤノン ITS）は、クラウド型 AI OCR ソリューション「CaptureBrain（キャプチャーブレイン）」を 2019 年 5 月 28 日より提供開始します。

あらゆる産業においてデジタルビジネスへの取り組みが本格化し、クラウド、IoT や AI などの技術革新を背景としたデジタルトランスフォーメーション（DX）への取り組みが活発化しています。ビジネスモデルの変革、マーケティング力強化、新しい価値の創造を実現できる反面、企業内では依然として多くの紙帳票や手書き帳票が存在し、それらが業務効率化のボトルネックとなっている場合も多く見受けられます。

こうした背景の中、キヤノン ITS は自社独自の画像処理技術と AI（人工知能）技術および株式会社 Cogent Labs（本社：東京都渋谷区、代表取締役：飯沼 純、エリック・ホワイトウェイ、以下、コージェントラボ）の手書き文字認識 AI エンジン「Tegaki」を連携させた AI OCR ソリューション「CaptureBrain」の提供を開始します。本サービスの利用により、さまざまな業種で利用されている手書き帳票の効率的なデジタル化を推進し、お客さまの業務効率化およびデータ活用を強力にサポートします。

「CaptureBrain」は、インターネット経由でアップロードされた手書き帳票類のスキャンデータに対して、帳票種別の認識、画像補正、記載内容のデジタル化までを行い、その結果を編集可能な電子データとしてダウンロードが可能なクラウドソリューションです。また、認識結果の確認と修正ができる画面および他システム連携に必要となる API を備えており、お客さまの要望に沿った個別開発と組み合わせることにより柔軟な導入が可能です。

キヤノン ITS は、これまで製造業や金融業などさまざまな業界に OCR ソリューションの提供・導入支援を行い、業務文書のデジタル化、業務プロセスの効率化を支援してきました。

今後、業務プロセス効率化の範囲を拡大させるとともに、自然言語処理（NLP）技術などを活用した機能拡張などサービスの充実を図り、「CaptureBrain」を中核とした OCR ソリューションビジネス領域において、2022 年までに売上高 10 億円を目指します。加えて、AI・機械学習を利用したさまざまな DX ソリューションを拡充していくことで、お客さまの DX ソリューションパートナーを目指していきます。

<価格>

製品名	価格（税別）※1	発売日
CaptureBrain	初期設定費：100 万円～ 個別開発費：200 万円～ ※2 年間利用料：対象帳票・ボリュームによる従量課金	2019 年 5 月 28 日

※1 価格はお客さまのシステム要件や帳票処理ボリュームにより異なります。詳細はお問合せください。

※2 お客さまのシステムとの連携、個別要件を個別開発にて承ります。費用はお客さまの要件確認後、お見積りいたします。

< 「CaptureBrain」の概要 >

手書き帳票などお客様の OCR 対象帳票を「CaptureBrain」へアップロードすることで、予め登録しておいた帳票情報から自動的に帳票種別を判別し、OCR 処理を実行します。OCR 結果はお客様にて確認、修正いただくことが可能です。「CaptureBrain」上で独自の画像処理を施すことで、認識精度の向上を実現しています。



OCR 対象帳票例

- ・ 各種手書き申込書
- ・ FAX 手書き注文書/申込書
- ・ 定型業務報告書
- ・ 保守契約などの手書き申込書
- ・ 納品伝票などの手書き帳票
- ・ 問診票、健診票

< 「CaptureBrain」の特長 >

●独自の画像処理技術で OCR 認識度を向上

AI 技術を取り入れたキヤノン ITS 独自の画像処理技術により、帳票画像を OCR に適した状態に補正し、OCR 認識精度を向上します。

●複数種の帳票を一括仕分けし、自動で OCR 処理

予め対象帳票を登録しておくことで帳票を自動仕分けし、OCR 処理を行います。

AI 技術で仕訳処理を行うため、登録しておく帳票枚数は 1 種類あたり 1 枚で対応可能です。

●手書き文字の OCR に対応

コージェンラボのクラウド OCR サービス「Tegaki」との連携により、これまで難しかった手書き文字の OCR の実用性を高めました。

●お客様個別のシステム環境へ柔軟に対応

お客様システムとの連携を個別開発により柔軟に対応します。

「CaptureBrain」はお客様ごとにクラウド環境を用意し、機能カスタマイズが可能です。

<「CaptureBrain」のご利用開始までの流れ>

- ご要望の確認（対象帳票・現状業務フローなど）
- OCR 認識率の確認
- 詳細要件の確認（他システムとの連携含む）
- 個別開発／カスタマイズ
- テスト／チューニング
- 本番運用開始

■株式会社 Cogent Labs（コージェントラボ）様からのエンドースメント

Cogent Labs は、AI OCR「Tegaki」がエンジンとして採用された「CaptureBrain」の提供開始を歓迎します。ディープラーニングを活用した独自のアルゴリズムにより、従来は認識が難しかった手書き文字を高速・高精度かつ簡単にデータ化する「Tegaki」が、「CaptureBrain」と連携することにより、さまざまな業界のお客さまの業務文書のデジタル化作業を自動化・効率化し、お客さまのDXの取り組みをより一層推進させることができるものと期待しています。

株式会社 Cogent Labs
チーフレベニューオフィサー
保科 実

■株式会社 Cogent Labs（コージェントラボ）について

「AIで人々の生活の質を上げる未来をつくる」をビジョンとし、東京を本社とするAIベンチャー。クラウドからエッジまで活用することのできる、最先端でありながら、実用的なAIのサービス開発を行う。世界20か国超から人材を採用し、従業員数は65名（2019年3月末時点、契約社員および派遣社員含む）。手書き文字の読取りに高い識字率を誇るAI OCRの「Tegaki」、自然言語を理解し非構造的な言語情報を言語依存せず構造化し解析できる「Kaidoku」や、時系列データをもとに将来を予測する「TSF」を実サービスとして提供する。

株式会社 Cogent Labs ウェブサイト <https://www.cogent.co.jp/>

-
- 報道関係者のお問い合わせ先 : 企画本部 事業推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603（直通）
 - 一般の方のお問い合わせ先 : キャノングループ事業部 営業本部 営業推進課 03-6701-3345（直通）
 - CaptureBrain ホームページ : <https://www.canon-its.co.jp/products/capturebrain/>
 - ニュースリリースホームページ : [canon.jp/newsrelease](https://www.canon.jp/newsrelease)
-